



岩手…アングル

## ジェット化へ前進

拡張進む花巻空港

本県の、空の玄関として拡張工事を進めていた花巻空港に、2,000m滑走路の一部が完成し11月から利用されることになった。

完成した滑走路は延長1,200m、幅員45m。昭和58年に予定しているジェット機就航可能な空港にするため、51年度から建設を進めていた。

花巻空港は、39年開港以来、年々利用者が増加し、

54年度は17万3,000人に及び前の年を5万人も上回る盛況ぶり。現在、東京・大阪・札幌の各便が就航していて、いずれも利用率は75%以上。特に、東京便は93%にもなっていて、全国のトップクラスになっている。

それだけに、58年度に予定しているジェット機の就航が待たれるわけで、高速大量交通時代に向け大きく前進した（手前が完成した新滑走路）。